



®環境省
エコアクション21
認証番号 000847

エコアクション21

環境活動レポート

対象期間：2018年1月～2018年12月



 株式会社 完山金属

発行日：2019年1月20日

目 次

会社概要	1
称 号	1
代表者名	1
設 立	1
資 本 金	1
所 在 地	1
環境管理責任者	1
事業内容	1
◇産業廃棄物収集運搬業・処分業詳細	2
◇中間処理施設（高尾リサイクルセンター）	2
◇積替保管施設	2
◇処理工程図	3
◇許可取得状況	4
従業員数	5
保有車輛	5
所属団体	5
関連会社	5
ホームページ	5
電子マニフェストシステムの加入	5
プライバシーマーク使用承諾	6
東京都エコトライ協定締結	6
産業廃棄物エキスパート	6
廃プラ埋立ゼロ協定	6
環境方針	7
組織図	8
環境負荷の状況	9
過去の環境負荷状況（報告対象当年度を含む）	9～13
取り組み事例の紹介	13
環境保全活動の取組結果及び評価	14～16
環境関連法規への違反、訴訟の有無	17
代表者による全体の評価と見直し	18

会社概要

1. 称 号 株式会社 完山金属
2. 代表者名 代表取締役 完山一範
3. 設 立 平成7年1月27日
4. 資 本 金 1,500万円
5. 所 在 地

【本 社】 〒193-0944 東京都八王子市館町 468-2 Tel 042-661-4408

【町田営業所】 〒194-0211 東京都町田市相原町 4911 Tel 042-783-5780

【積替保管所】 〒193-0935 東京都八王子市大船町 870 Tel 042-689-4116

【高尾リサイクルセンター】 〒193-0935 東京都八王子市南浅川町 3952-1 Tel 042-673-6317

【寺田駐車場】 〒193-0943 東京都八王子市寺田町 1404-1

6. 環境管理責任者 岡部 和英

7. 事業内容

【再生資源取扱業、リサイクルに関する業務】

金属スクラップ・ビン・ペットボトル・プラスチック類・古紙・古布等の回収及び加工業務

【古物商】

機械工具類・事務機類・自動車・美術品・衣類・時計・自動二輪・自転車・写真・皮革・書籍・金券等の売買

【産業廃棄物収集運搬処理業】

廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類(石綿含有を含む)、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、動植物性残さ、鉋さい

【特別産業廃棄物収集運搬処理業】

廃油、廃酸、廃アルカリ、特定有害産業廃棄物

【産業廃棄物処理業】

廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類

【一般廃棄物処理業】 紙くず・木くず・繊維くず・厨芥・燃え殻の収集運搬

【計量証明事業】 東京都公認40トン台貫完備。計量証明書発行可

【解体工事業者登録】 解体工事技士1名及び各種解体機械所持

【一般貨物自動車運送業】 運行管理者2名 整備管理者1名

【使用済自動車引取業者】 東京都にて登録

【第一種フロン回収事業者】 冷媒回収技術者5名

【重量物の移動作業】

【輸出業務】

◇産業廃棄物収集運搬業・処分業詳細

都道府県	業の区分	処分方法	産業廃棄物の種類															
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類(石綿含有を含む)	
静岡県	収集運搬				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
千葉県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
東京都	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
八王子市	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	積替え保管				●			●	●	●			●	●			●	
	中間処理	破碎							●	●	●	●		●	●			●
		圧縮梱包							●	●	●	●		●	●			
		圧縮												●				
	溶解							●(発泡スチロールに限る)										
埼玉県	収集運搬		●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●	●	
神奈川県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	
群馬県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
栃木県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
山梨県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	
茨城県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

◇中間処理施設（高尾リサイクルセンター）

東京都八王子市南浅川町 3952-1 他

	産業廃棄物の種類	単独処理能力 (一日あたり)	混合処理能力 (一日あたり)
破碎	廃プラスチック類	4.43 t	—
	紙くず	3.72 t	
	木くず	4.96 t	
	繊維くず	2.82 t	
	ゴムくず	7.08 t	
	金属くず	15.36 t	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	13.60 t	
	がれき類	2.98 t	
圧縮梱包	廃プラスチック類	156.24 t	196.96 t
	紙くず	169.12 t	
	木くず	250.56 t	
	繊維くず	318.64 t	
	金属くず	61.04 t	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	—	
圧縮	金属くず	2.96 t	—
溶解	廃プラスチック類 (発泡スチロールに限る)	160 kg	—

◇積替保管施設

東京都八王子市大船町 870 番地

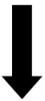
・積替え保管面積 633 m²

・最大保管高さ 2.1m

産業廃棄物の種類	保管量	
廃油	9本 1.8 m ³	ドラム缶 0.2 m ³ /本
廃プラスチック類	4基 32.0 m ³	コンテナ 8.0 m ³ /基
紙くず	1基 8.0 m ³	
木くず	1基 8.0 m ³	
廃プラスチック類、 木くず、繊維くず (いずれも廃量に限る)	0.4基 2.0 m ³	
金属くず	4基 32.0 m ³	
がれき類	1基 8.0 m ³	
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1基 8.0 m ³	
廃プラスチック類、 ガラス・コンクリート・ 陶磁器くず、がれき類 (いずれも石綿含有産業廃棄物)	1基 8.0 m ³	
合計	107.8 m ³	

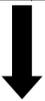
◇処理工程図

排出事業者



株式会社 完山金属 収集運搬業許可の一覧

許可内容	登録都市名	許可登録番号
産業廃棄物処理業	東京都	第13-20-035754号
産業廃棄物収集運搬業	東京都	第13-10-035754号
	神奈川県	1402035754
	横須賀市	5802035754
	埼玉県	1102035754
	山梨県	1900035754号
	千葉県	第1200035754号
	群馬県	1000035754
	栃木県	第00900035754
	茨城県	00801035754
	静岡県	第02201035754号
特別管理産業廃棄物収集運搬業	東京都	第13-57-035754号
	群馬県	第01050035754号



中間処理工場(株)完山金属(高尾リサイクルセンター)
 東京都八王子市町浅川町3952-1
 中間処理許可番号:第13-20-035754
 中間処理品目 がれき類、ガラスくず・コンクリートくず
 及び陶磁器くず・金属くず・廃プラスチック類・
 木屑・紙くず・繊維屑



中間処理後の搬出先に関する情報

処分先名	施設の所在地	
	許可番号	
株式会社 完山金属	福岡県北九州市門司区白野江1番地	福岡県 第7630048376号
東京臨海リサイクルホールディングス株式会社	東京都江東区青海2丁目	東京都 第13-20-129086号
株式会社 エコテック	神奈川県相模原市日名3685-2	神奈川県 第09820106732号
(株)トキオ	神奈川県相模原市橋本台1-31-5	神奈川県 夫セ 05581002号
	神奈川県相模原市日名塩田1-1021-2	神奈川県 第09820015108号
工藤商事	神奈川県相模原市緑区上九沢147-1	
南島躍りサイクル	群馬県邑楽郡邑楽町赤塚字大谷原3770-1	群馬県 第1020081334号
前田道路株式会社	東京都八王子市北野町589-1	東京都 第13-20-006048号
中田屋株式会社	神奈川県相模原市西橋本3-2063	神奈川県 第09820001668号
大旭産業株式会社	東京都八王子市片倉町1822-17	
(株)ハセガワ	千葉県八千代市大和田新田710	千葉県 第01220032268号
国土環境開発株式会社	栃木県宇都宮市旗本町字小丸山1592-4	宇都宮市 第08440021398号
(有)アイビック	群馬県伊勢崎市戸谷塚町810番地	群馬県 第1020119654号
(株)テクノフロント	山梨県南アルプス市戸田342-8	山梨県 第01921134028号
(株)ナコード	千葉県袖ヶ浦市南袖44	千葉県 第01220058127号
(株)小池建材	東京都八王子市大谷町481	東京都 第13-20-001279号
搬出運搬業者		
施設の所在地		
許可番号		
(株)丸川	埼玉県熊谷市上奈良31-1	東京都 13-00-120384 埼玉県 1104120384
ベガス物流株式会社	茨城県下妻市大宝506-3	東京都 13-00-067171 横須賀市 5802067171
株式会社 船三井	福岡県東区新橋1-1-1	福岡県 4000067171 北九州市 7600067171
株式会社 アルテック	埼玉県入間市大字二本木349-1	東京都 13-00-001047 愛知県 0230001047
新井総合建設株式会社	千葉県君津市怒田字立花643-1	東京都 13-00-110159 千葉県 01200110159
株式会社 興業	栃木県下野市小倉井1811-1	東京都 13-00-018455 宇都宮市 08400018455
国土環境開発株式会社	栃木県宇都宮市針ヶ谷14-2	東京都 13-00-021398 宇都宮市 08400021398



(安定型)

品目	自社中間処理	搬出先	処理能力	運搬業者	処分方法	最終処理
廃プラスチック類	破砕・圧縮	株式会社 完山金属	78,093.88 m ³ /日	ベガス物流株式会社 船三井ホールディングス	安定型最終処分場埋立	安定型埋立
		東京臨海リサイクルホールディングス株式会社	550 t/日	(株)完山金属	焼却	サーマル・マテリアルリサイクル 東京電力・東金属・土清商店売却
	破砕	(株)トキオ	36 t/日	(株)完山金属	焼却	燃えがら 路盤材等リサイクル (株)日甲 管理型最終処分場埋立/クレーン開発・仙台環境新井総合施設・ダイユウ技研土木
		(株)アイビック	22.4 t/日	完山金属	焼却	燃えがら 路盤材等リサイクル (株)埼玉ヤマゼン 管理型埋立 新和企業(有) ダイユウ技研土木(株)
再生可能品	選別	(売却先) 大旭産業(有)		(株)完山金属	リサイクル	
発泡スチロール	破砕・溶融	(売却先) 工藤商事		(株)完山金属	リサイクル	
ゴムくず	破砕	東京臨海リサイクルホールディングス株式会社	550 t/日	(株)完山金属	焼却	サーマル・マテリアルリサイクル 東京電力・東金属・土清商店売却
ガラス、コンクリート及び陶磁器屑	破砕・圧縮	株式会社 完山金属	78,093.88 m ³ /日	ベガス物流株式会社 船三井ホールディングス	安定型最終処分場埋立	安定型埋立
		(株)丸川	152 t/日	(有)丸川	破砕	路盤材・再生砕石としてリサイクル 売却
コンクリート・アスファルト	破砕	前田道路(株)	720 t/日	(株)完山金属	破砕	
		株式会社 小池建材	720 t/日			
金属くず	破砕・圧縮	(売却先) 中田屋(株)	250.6 t/日	(株)完山金属	圧縮・切断	鉄鋼原料としてリサイクル

(管理型)

品目	自社中間処理	搬出先	処理能力	運搬業者	処分方法	最終処理
木くず	破砕	(株)エコテック	340 t/日	(株)完山金属	破砕	製紙用原料・建材用原料・工業用ボイラー燃料として サーマル・マテリアルリサイクル 日本製紙・東海バルブ
		(有)アイビック	22.4 t/日	(株)完山金属	焼却	燃えがら 路盤材リサイクル (株)埼玉ヤマゼン 管理型埋立 新和企業(有)ダイユウ技研土木(株)
		(株)トキオ	36 t/日	(株)完山金属	焼却	燃えがら 路盤材等リサイクル (株)日甲 管理型最終処分場埋立/クレーン開発・仙台環境新井総合施設・ダイユウ技研土木
紙くず	破砕・圧縮	(売却先) (有)直徳		(株)完山金属	リサイクル	
繊維くず	破砕	(株)トキオ	36 t/日	(株)完山金属	焼却	燃えがら 路盤材等リサイクル (株)日甲 管理型埋立 クレーン開発・仙台環境新井総合施設・ダイユウ技研土木
混合(管理型含む)	破砕	国土環境開発株式会社	52 t/日	国土環境開発株式会社 株式会社 興業	破砕・焼却	燃えがら等 路盤材・埋立覆土材・安定型埋立 淡田産業・国土環境開発・環境衛生システム黒磯
		東京臨海リサイクルホールディングス株式会社	550 t/日	(株)完山金属	焼却	サーマル・マテリアルリサイクル 東京電力・東金属・土清商店売却
廃石膏ボード	破砕	(株)ハセガワ	4.5 t/日	(株)アルテック	破砕・圧縮	管理型埋立
		株式会社 テクノフロント	30.72 t/日	(株)完山金属	破砕・圧縮	石膏 チョダウター・チヨダセラ 紙くず いわき大王製紙・三菱マテリアル
		(株)ナコード 株式会社 袖ヶ浦リサイクルセンター	1,200 t/日	(株)完山金属	破砕・圧縮	リサイクル 石膏 石膏製品再資源化 紙くず 太平洋セメント・杉田建材

◇許可取得状況

許可の種類	許可先	許可番号	許可年月日	有効期限	取扱品目
一般廃棄物収集運搬業	八王子市	第 86 号	H28. 4. 1	H32. 3. 31	事業系一般廃棄物
	日野市	第 37 号	H28. 4. 1	H32. 3. 31	事業系一般廃棄物
	東久留米市	26 許可第 31 号	H28. 4. 1	H32. 3. 31	事業系一般廃棄物
	町田市	第 113 号	H28. 4. 1	H32. 3. 31	一般廃棄物
産業廃棄物収集運搬業	八王子市	第 109-10-035754 号	H22. 12. 22	H34. 12. 21	燃え殻等 15 品目
	東京都	第 13-10-035754 号	H22. 12. 22	H34. 12. 21	燃え殻等 15 品目
	神奈川県	01402035754	H25. 7. 15	H32. 7. 14	燃え殻等 14 品目
	埼玉県	01102035754	H26. 4. 18	R06. 2. 2	燃え殻等 11 品目
	千葉県	第 01200035754 号	H24. 8. 28	H36. 7. 4	燃え殻等 15 品目
	山梨県	第 1900035754 号	H27. 12. 6	H34. 12. 5	燃え殻等 14 品目
	群馬県	1000035754	H26. 6. 18	H33. 6. 17	燃え殻等 15 品目
	栃木県	00900035754	H26. 12. 14	H33. 12. 13	燃え殻等 15 品目
	茨城県	00800035754	H28. 9. 14	H35. 6. 26	燃え殻等 15 品目
	静岡県	02201035754	H24. 5. 23	H34. 5. 22	燃え殻等 15 品目
特別管理産業廃棄物収集運搬業	東京都	第 13-57-035754 号	H22. 12. 22	H34. 12. 21	廃油等 4 品目
	群馬県	01050035754	H28. 6. 17	H35. 6. 16	廃油等 4 品目
産業廃棄物処分業	八王子市	第 109-20-035754 号	H26. 10. 2	H31. 10. 1	廃プラ等 8 品目
保管積替施設(大船)	八王子市	第 109-20-035754 号	H7. 12. 22	H34. 12. 21	廃油等 8 品目
	敷地面積：633 m ² 最大保管量：107.8 m ³ 最大保管高さ：2.1m				
古物商	東京都公安委員会	第 308779501490 号	H7. 3. 15	—	機械工具等 13 品目
計量証明事業	町田市	第 1238 号	H19. 2. 14	—	質量
	八王子市	第 1323 号	H21. 9. 28	—	質量
第一種フロン回収業	東京都	13102844	H19. 8. 9	H34. 8. 8	
	神奈川県	神(気水)第 1-1439 号	H24. 8. 10	H34. 8. 9	
	埼玉県	埼玉県知事 第 19130617 号	H24. 9. 4	H34. 9. 3	
廃棄物再生事業者登録	東京都	第 1030 号	H21. 12. 18	—	
第 1 種評価基準適合業者 (産廃エキスパート)	東京都	2-13-C0073	H23. 12. 21	H32. 3. 31	中間処理業
	東京都	3-13-B0062	H23. 12. 21	H32. 3. 31	収集運搬業
再生資源回収事業者認定	日資連	第 N13K-00111 号	H17. 10. 4	H32. 10. 3	
一般貨物運送業	東京都陸運局	東運輸第 740 号	H20. 6. 10		
使用済自動車引取業者	八王子市	21091000299		H32. 2. 7	
使用済自動車フロン類回収業	八王子市	21092000299		H32. 2. 7	
一般建設業	東京都	東京都知事 許可(般-28)第 137323 号	H28. 9. 20	H33. 9. 19	とび・土木工事業 解体工事業

8. 従業員数 66名 (平成31年1月)

9. 保有車輛

●大型車	4台	●軽トラック	5台	●営業車	2台
●4t 脱着コンテナ車	7台	●4t 塵芥車	11台	●ユンボ	6台
●3t 脱着コンテナ車	1台	●3t 塵芥車	2台	●フォークリフト	10台
●2t 脱着コンテナ車	3台	●2t 塵芥車	6台		
●2t キャブオーバ	8台	●2t ダンプ	6台		
●3t キャブオーバ	1台	●3t ダンプ	1台		

10. 所属団体
- (社)東京都産業廃棄物協会
 - 東京都資源回収事業協同組合
 - 八王子資源化事業協同組合
 - 東京金属防犯連合会
 - 八王子市一廃収運連絡協議会
 - 東京都軽量証明事業協会
 - 八王子市商工会議所
 - (社)東京都リサイクル事業協会
 - (社)八王子法人会

11. 関連会社
- 有限会社 鋼和企业
 - 有限会社 ウィッシュ

12. ホームページ

<http://www.sadayama.com> <http://www.sadayama.net>

◇優良性評価制度による情報公開制度のための産業廃棄物情報サイト
産廃情報ネット <http://www.sanpainet.or.jp>

13. 電子マニフェストシステムの加入

◇財団法人 産業廃棄物処理振興センター

- 加入者番号 2006276 加入区分 収集運搬業者
- 加入者番号 3011341 加入区分 処分業者

14. プライバシーマーク使用承諾

使用承諾認定番号 第10870015(05)号



15. 東京都エコトライ協定締結

事業者と東京都が法令以上の取り組みを約束するエコトライ協定こと『産業廃棄物適正処理・資源化推進協定』を締結しています。



16. 産業廃棄物エキスパート

適正処理、資源化及び環境負荷の少ない取り組みを行っている業者を認定する優良性評価制度を取得しています。



17. 廃プラ埋立ゼロ協定

東京都と廃プラスチックのリサイクル推進に取り組む産業廃棄物処理業者として「廃プラ埋立ゼロ協定」を締結しています。

エコアクション21 認証範囲：会社全体

担当者連絡先 担当：岡部 和英（おかべ かずひで）

所在地：町田営業所 東京都町田市相原町4911

Tel 042-783-5780 Fax 042-783-5781

E-mail info@sadayama.com

環境方針

自然環境との調和・共生を考える

当社は、産業廃棄物の収集運搬・中間処理及び再生資源の回収・加工を主な事業とし、その事業活動において、地球環境の保全を経営の最重要課題の一つに位置付け、自ら責任を持ち社員一丸となって、自然環境との調和・共生に配慮しつつ、継続的な環境負荷削減に努めます。

環境への負荷を削減するために下記の環境への取り組みを環境方針として定め、継続的に行います。

1. 鉄、非鉄金属、紙等の再資源化に関する事業を積極的に推進することにより、環境負荷の低減を図る。

昭和40年より再生資源を取り扱っています。資源の無い日本では廃棄物のリサイクルは重要課題です。再生資源を取り扱うことにより環境破壊への影響を減らしていると自負しています。

2. 環境関係法規を遵守する。

常に最新の環境法令の入手に努め、法律、条例、協定などの遵守を目指します。

3. 車両等の燃料（軽油・ガソリン等化石燃料）の使用量削減に努める。

無駄のない運行管理を目指し、社員の運転マナーの向上、法令遵守を目指させ車に優しい運転をすることにより燃料の削減に努めます。

4. 事務所及び事業場における電気使用量を抑制し、CO₂排出の低減に努める。

面倒くさいという考えを捨て、こまめに照明、電気機器の電源を管理していき使用量を抑えていきます。

5. 事務所及び事業場における上水使用量の削減に努める。

出しっぱなしの使用を避けるような工夫をすることにより使用量を削減します。

6. 事務所における廃棄物の削減に努める。

コピー用紙等の使用量の節約、及び分別作業を徹底させリサイクルに努めます。

7. 社内で使用する事務用品のグリーン購入の推進に努める。

再生紙は値段的に高価で、また色質も落ちることから購入を避けてきましたが、E A 2 1 の取組の課題で再生紙の購入を推進します。

8. 車両入れ替え及び新規導入時には、無公害車及び低燃費車の選択に努める。

購入価格を考えると高価だが、環境保全を第一に考えていきます。

この環境方針は社員全員が認知し、社外にも公開し環境コミュニケーションに努めます。

平成 25 年 1 月 1 日

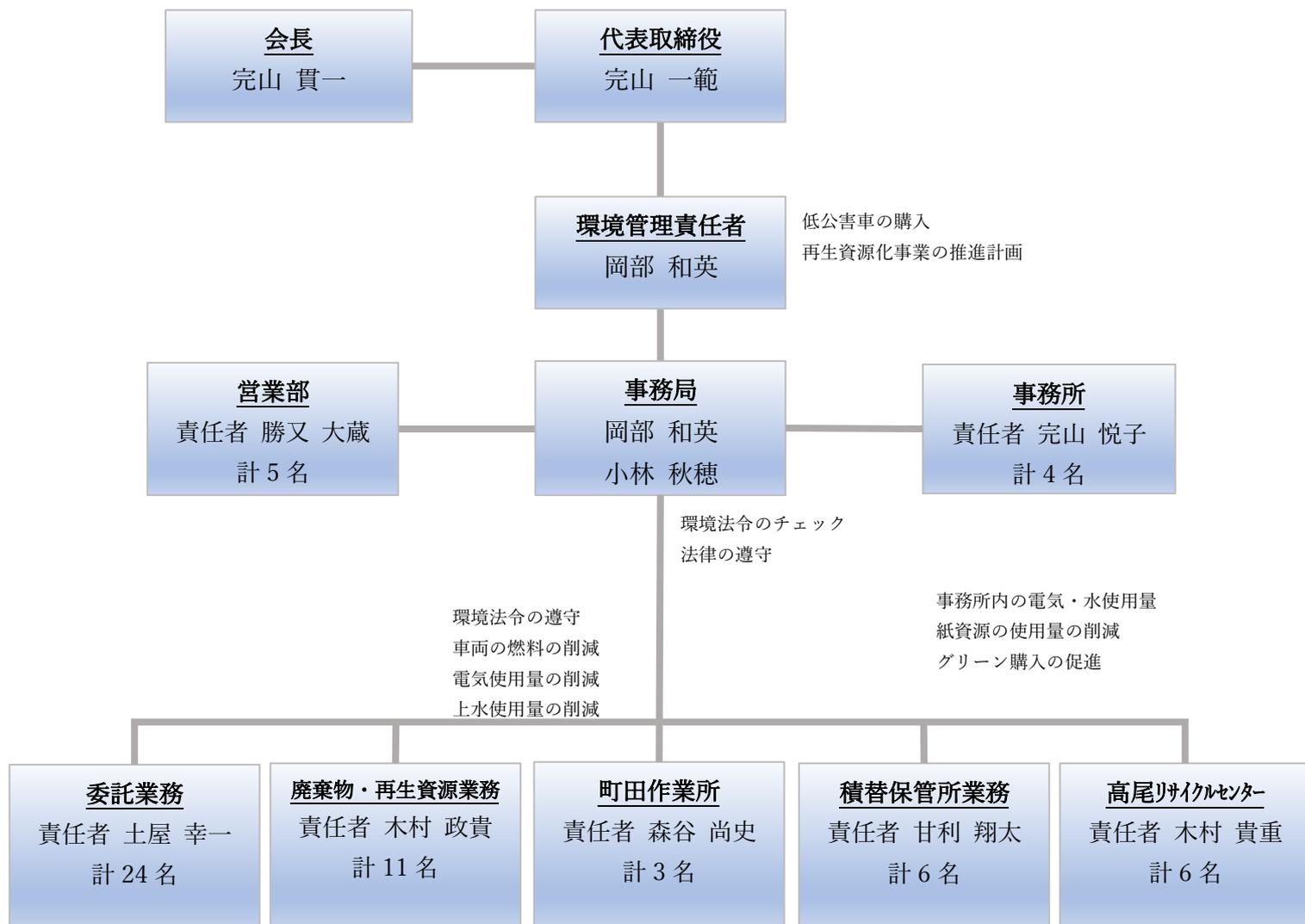


東京都八王子市館町468番地の2
株式会社 完山金属
代表取締役 完山 一範

組 織 図

文書番号 SDKE_0510
作成日 2018. 04. 10
作成者 岡部 和英

エコアクション 21 推進体制



環境負荷の状況

1 過去の環境負荷状況（報告対象当年度を含む）

各年は1-12月の期間

◇事業の規模

活動規模	単位	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
収集運搬量	t	15,797	17,980	16,640	37,407	41,539	42,217
中間処理量	t	9,175	9,262	8,452	7,352	8,937	9,356
再資源化量	t	5,713	6,098	5,607	7,722	5,969	6,256
売上高	百万円	906	951	1,042	1,063	1,116	1,191
従業員	人	64	64	64	64	64	64
敷地面積	m ²	5,818	5,818	5,818	6,844	6,844	6,844
事務所床面積	m ²	1,396	1,396	1,396	1,646	1,646	1,646

◇収集運搬量の内訳（t）

	金属スクラップ	古紙	古布	ビン	プラスチック	産業廃棄物	一般廃棄物	委託業務	フロン回収量	合計
平成 23 年度	3,333	713	122	253	44	12,717	238	集計なし	2	17,422
平成 24 年度	3,440	764	140	283	59	12,397	281		4	17,367
平成 25 年度	3,656	930	180	316	96	10,292	320		7	15,797
平成 26 年度	3,825	1,019	174	228	148	12,243	341		3	17,980
平成 27 年度	3,470	977	155	194	150	11,385	307		2	16,640
平成 28 年度	3,245	1,045	140	176	140	10,860	290	21,510	2	37,407
平成 29 年度	4,175	1,455	173	176	159	13,300	402	21,698	2	41,539
平成 30 年度	4,348	1,585	180	210	165	13,841	485	21,402	2	42,217

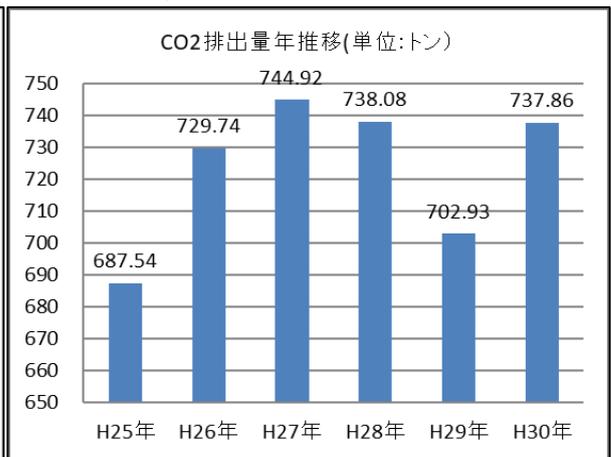
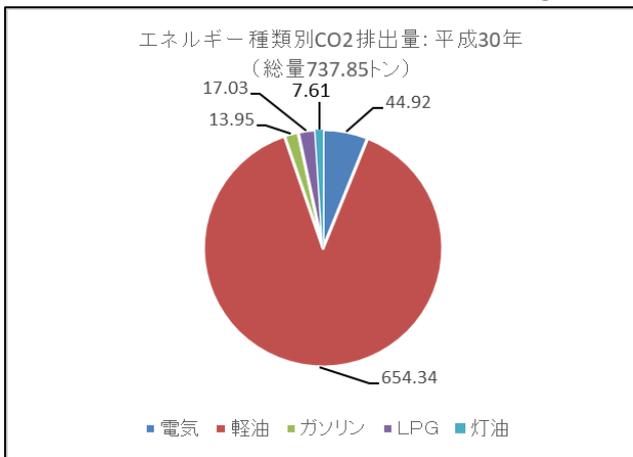
◇環境への負荷取りまとめ

		単位	平 25 年	平 26 年	平 27 年	平 28 年	平 29 年	平 30 年
① 温室効果ガス排出量	【二酸化炭素】	t-CO ₂	687	729	744	738	702	737
④-1 総排水量	公共用水域	m ³	757	891	1234	607	722	309
④-2 水資源投入量	上水	m ³	757	891	1234	362	1,253	1,084
⑥ 総エネルギー投入量	購入電力	GJ	882	895	910	793	776	929
	化石燃料	GJ	10,211	10,943	10,456	10,387	9,350	10,147
総物質投入量	資源投入量	t	特に顕著な投入物質はない					
	循環資源投入量	t						

● 二酸化炭素排出量：種別年傾向

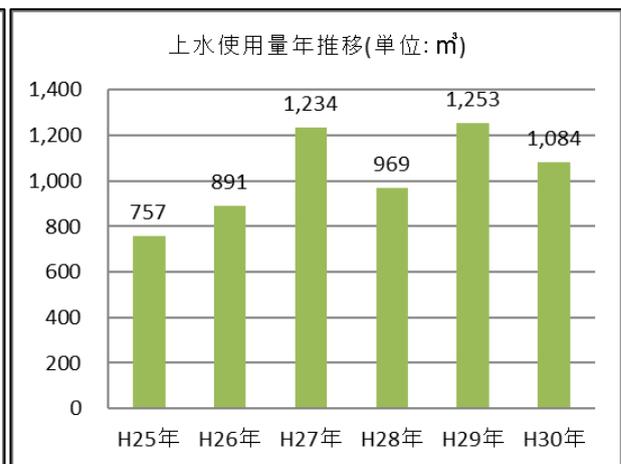
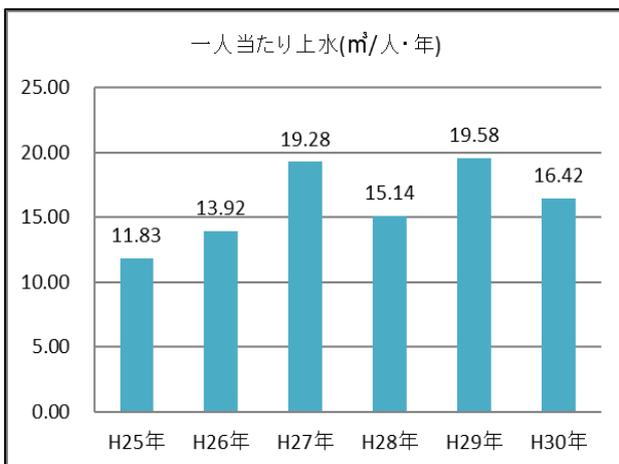
科目	年	CO2 排出量 (t)					
		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
軽油		598.14	635.44	651.97	602.08	614.40	654.34
液化石油ガス(LPG)		40.82	48.29	43.19	76.75	28.59	17.03
電力		33.91	34.42	35.00	38.37	37.54	44.92
ガソリン		14.67	11.59	14.76	14.53	14.49	13.95
灯油		集計なし			6.35	7.91	7.61
合計		687.54	729.74	744.92	738.08	702.93	737.86

電気のCO2 排出係数は、H28 年度より 0.475kg-CO2/kWh を使用した。



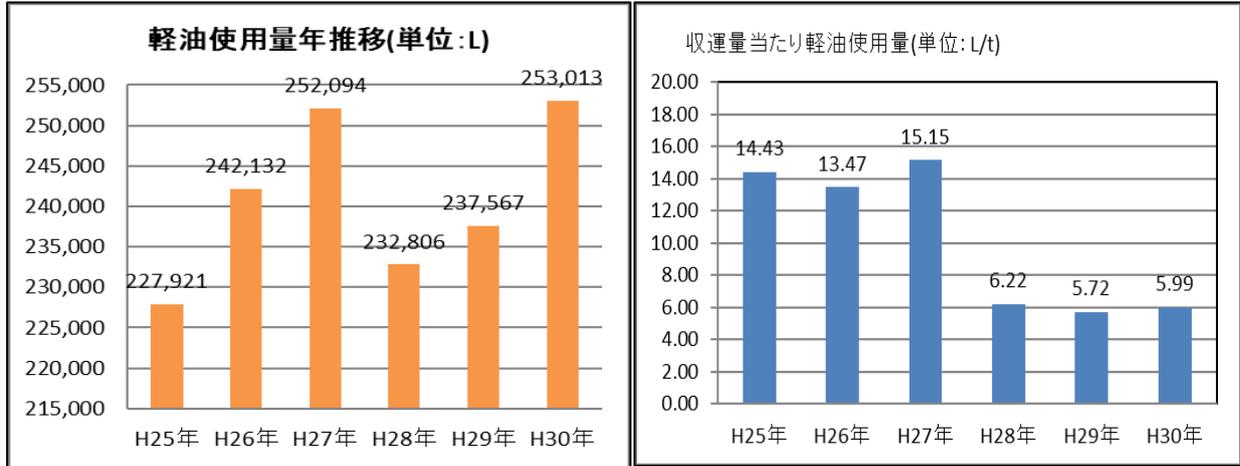
● 水道使用量

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
使用量(m ³)	757	891	1,234	969	1,253	1,084
従業員(人)	64	64	64	64	64	66
1人当たり 水使用量(m ³ /人)	11.8	13.9	19.3	15.1	19.58	16.42



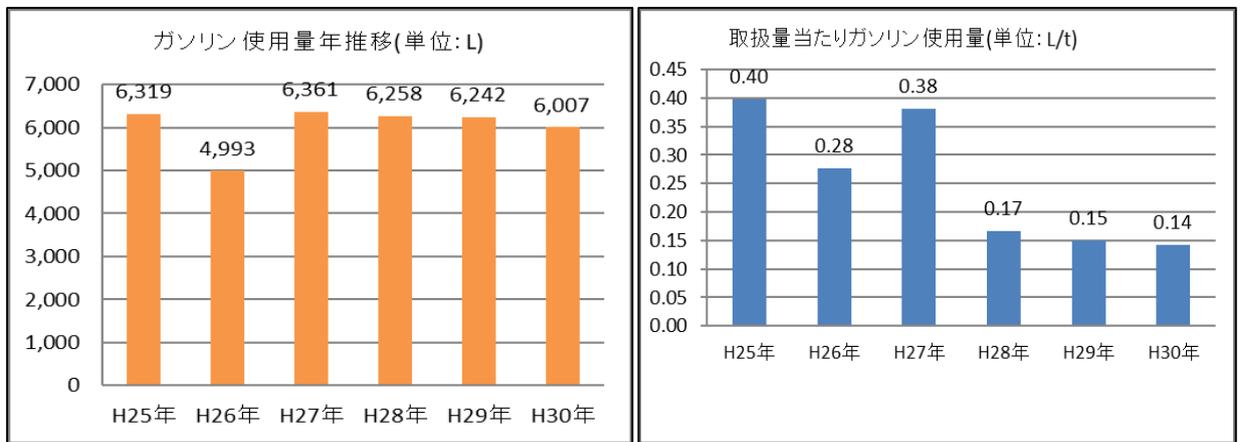
● 軽油使用量

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
使用量(L)	227,921	242,132	252,094	232,806	237,567	253,013
取扱量(トン)	15,797	17,980	16,640	37,407	41,539	42,217
取扱量当り(L/トン)	14.43	13.47	15.15	6.22	5.72	5.99



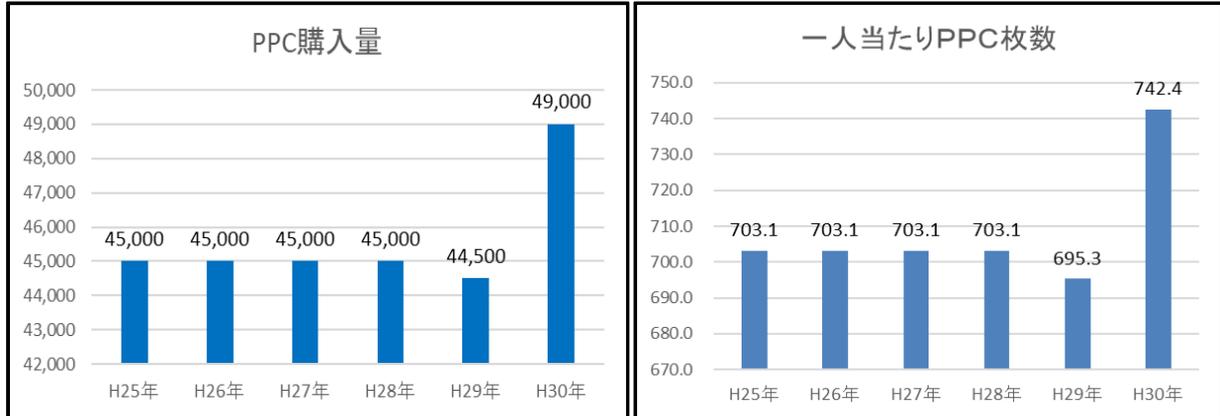
● ガソリン使用量

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
使用量(L)	6,319	4,993	6,361	6,258	6,242	6,007
取扱量(トン)	15,797	17,980	16,640	37,407	41,539	42,217
取扱量当り(L/トン)	0.40	0.28	0.38	0.17	0.15	0.14



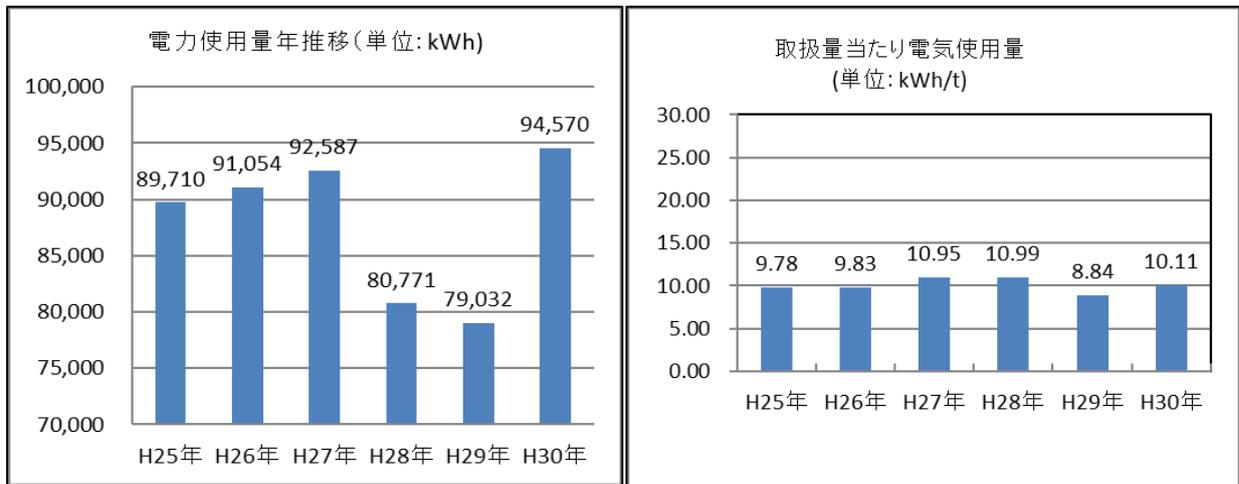
● P P C用紙の使用量

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
使用量(枚)	45,000	45,000	45,000	45,000	44,500	49,000
従業員数	64	64	64	64	64	66
1人当たり	703	703	703	692	695	742



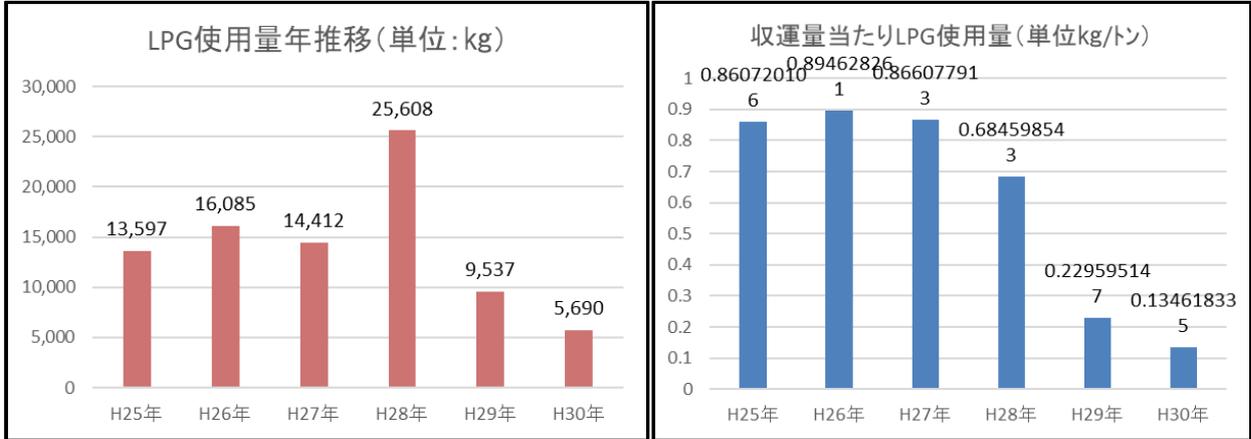
● 電力の使用量

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
使用量(kWh)	89,710	91,054	92,587	80,771	79,032	94,570
取扱量(トン)	15,797	17,980	16,640	37,407	41,539	42,217
取扱量当たり	9.78	9.83	10.95	10.99	8.84	10.11



● LPGの使用量

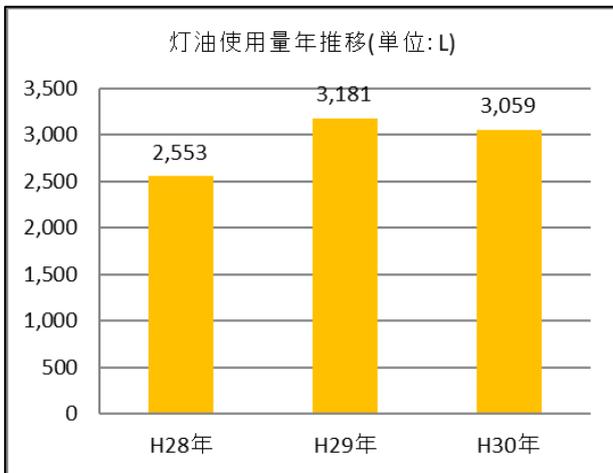
	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
使用量(kg)	13,597	16,085	14,412	25,608	9,537	5,683
取扱量(トン)	15,797	17,980	16,640	37,406	41,539	42,217
取扱量当たり	0.85	0.89	0.86	0.68	0.22	0.13



● 灯油の使用量

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
使用量(L)	集計なし			2,553	3,181	3,059

※各事業所の暖房器具に使用



3.2 取り組み事例の紹介

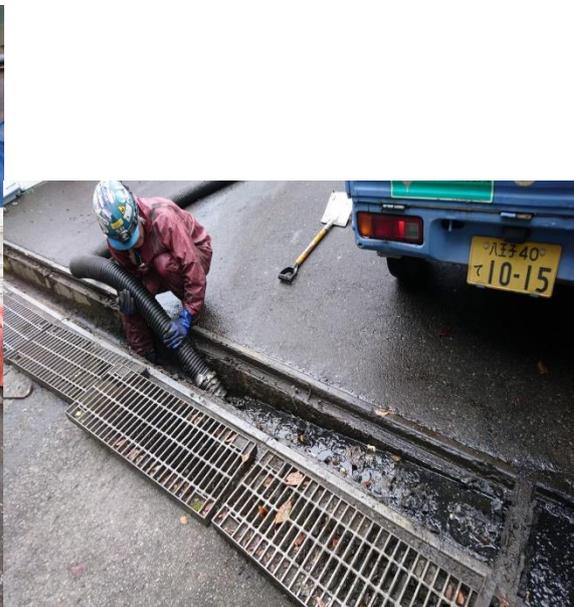
◇南浅川の清掃



◇安全講習会



◇グリストラップ清掃



環境保全活動の取組結果及び評価

1. 環境目標

当社は、産業廃棄物の収集運搬及び再生資源の回収・加工を主な事業としている。環境上のインプット要因として、営業車のガソリン、収集運搬車両、重機に使用する軽油、作業場内の電灯、作業場内で使用する機械関係の電力、事務所内及び作業員休憩室で使用する電力及び紙資源及び上水、また車両洗車に使用する上水による水資源がある。

平成 31 年度以降の目標を以下に示す。

◇資源回収・廃棄物取扱量を平成 28 年度より 2%以上増やす。

- 電気、軽油、ガソリンの各エネルギー使用量を取扱量（トン）あたり平成 28 年度より 2%以上削減する。
- 紙資源投入量については従業員一人あたり平成 28 年度より 2%以上削減する。
- 水資源投入量は従業員一人あたり平成 28 年度より 2%以上削減する。
- 業務用製品のグリーン購入については、可能な限り環境配慮製品を購入することとし、平成 32 年までは数値目標を設定しないで実績把握とする。

平成 30-32 年度の環境目標（※値は小数点第 2 位以下四捨五入）

項目	単位	基準年実績	中期目標		
		平成 28 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
資源物・廃棄物 取扱量	トン	37,407	37,781	38,155	38,529
			基準年比+1%	基準年比+2%	基準年比+3%
中間処理量	トン	7,352	7,426	7,499	7,573
			基準年比+1%	基準年比+2%	基準年比+3%
購入電力量	kWh	80,771	79,963	79,156	78,348
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%
購入電力量/中間 処理量	kWh/トン	10.99	10.88	10.77	10.66
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%
軽油/収集運搬量	リットル/トン	6.22	6.16	6.10	6.04
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%
ガソリン/収集運 搬量	リットル/トン	0.17	0.17	0.16	0.16
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%
燃料 CO2/収集 運搬量	kg/トン	53.50	52.93	52.39	51.86
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%
紙資源投入量	枚/人	703	696	682	661
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%
水資源投入量	m ³ /人	15.14	14.99	14.84	14.69
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%
業務用商品の グリーン購入	—	—	可能な限り環 境配慮製品を 購入する	可能な限り環 境配慮製品を 購入する	可能な限り環 境配慮製品を 購入する

注) 当社ではエネルギー投入量の内、灯油に関しては高圧洗浄機用のみを使用し、年間の使用量としては 180 のポリタンク 4 缶程度で、灯油に関しては環境目標を設定していない。LPG については現在 26 台の車両、LPG フォークリフト 2 台及び事務所での湯沸かし用に拡大してきた。平成 22 年より環境目標を設定し管理している。

自社排出廃棄物等排出量に関しては、紙を除いて少量のため、環境目標を設定していない。

2. 環境保全計画と実績評価

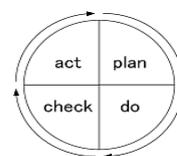
平成 30 年度は、下記の施策を設定して取組みました。(評価:○・△・×)

No.	環境方針	環境保全施策	評価
1	再生資源化事業を積極的に推進	社内勉強会を月に 1 回以上開催する。	○
		最新技術の勉強。(環境展、リサイクル工場等の見学)	○
		営業部門の設立。	○
		広告活動。(タウンページ、インターネット、DM等) 中間処分場の計画	○
2	環境関係法規を遵守	社内勉強会を年に 4 回以上開催する。	○
		業界で行われる研修会・説明会等の参加。	○
		インターネット活用による法令の確認。(環境省、東京都等)	○
		情報誌、新聞等より情報収集。	○
3	車輛の燃料削減	過積載、無駄なアイドリング、急発進、急ブレーキなど行わず、優しい運転を心がける。	△
		収集運搬ルート効率化を図る。	○
		新規車輛を導入するときは低燃費車やハイブリッド車の購入を検討する。	○
		タイヤの空気圧のチェックを定期的に行う。	○
		車輛の定期点検をディーラーに依頼する。	○
4	電気使用量の抑制	室内空調の適温化(夏季 27℃、冬季 22℃)の徹底。	○
		部屋不在時の電気の消灯。	○
		最終帰社者の電源チェック。	○
		離席時のパソコン電源の OFF 作業。	△
		機械類の未使用時の空運転をなくす。	○
		空調機器のフィルターを定期的清掃する。	○
		ウォシュレットの蓋を使用後閉める。	○
5	上水使用量の削減	洗車方法を改善し使用量を最小限にする。(高圧洗浄機の利用)	○
		水道器具の点検を定期的に行う。	△
		一人一人がこまめに節水を心がける。	○
6	紙資源使用量の削減	両面印刷の実施。	○
		ミスプリントをなくす。(プレビュー等の活用)	△
		電子ファイルの有効利用。	○
		使用済みペーパーの裏面利用。(社内利用紙、メモ等)	○
7	事務用品のグリーン購入の推進	名刺、コピー用紙は再生紙を購入する。	○
		OA 機器(コピー機、複合機、プリンター等)は省エネ対策を購入。	○
8	低公害車の購入選択	車両の入れ替え、または増車をする時は低公害車を検討し、購入をする。	○

3. 環境目標に対する実績と評価一覧（平成 30 年）

項 目		単 位	目 標 値	実 績 値 1 月～12 月	達 成 度	評 価
資源物・廃棄物取扱量(増加)		t	37,781	42,217	111%	◎
エネルギー投入量 (削減)	購入電力	kWh/ t	10.88	10.11	92%	○
	軽 油	ℓ/ t	6.16	6.54	106%	△
	ガソリン	ℓ/ t	0.17	0.13	76%	○
紙資源投入量 (削減)		枚/人	696	742	106%	△
水資源投入量 (削減)		m ³ /人	14.99	16.42	109%	△

評価について：◎○△×の4段階にて評価した



4. 環境保全活動計画の結果評価（平成 30 年 1 月～12 月）

- ◇ 目標値の見直しと八王子市受託業務のデータ集計を行い、ほぼ正確な現状を把握できた。
- ◇ 紙資源投入量は前年度に導入した「配車依頼カード」によりオーバー気味ではありますが、業務の円滑化に繋がっているため現状維持ができればよい。
- ◇ その他として、社員 1 人 1 人が環境に対しての意識を高めるために、環境社会検定試験を受けさせ、合格出来るように、努めたい。

5. 次年度（平成 31 年 1 月～12 月）の取り組み

平成 31 年度は平成 30 年度の実績を踏まえて、目標値に向かってさらに一層の努力をする。また、現在達成しているものについては現状維持又は数値改善をしていく。今後、洗車の際、雨水を再利用するなどの工夫をする。

環境関連法規への違反、訴訟の有無

1. 環境関連法規の違反の有無

平成 30 年 1 月～12 月

当社に適用される関係法令に関して平成 22 年 1 月以降、関係機関等からの指摘もなく、違反はありませんでした。

区 分	法 規 制 等 名 称	違反の有無
水質汚濁	八王子市下水道条例	無し
	戸別浄化槽の設置及び管理に関する条例	無し
大気汚染	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	無し
化学物質管理火災予防	労働安全衛生法	無し
	消防法	無し
自動車	道路運送車両法	無し
	道路交通法	無し
	自動車リサイクル法	無し
自動車騒音	騒音規制法	無し
自動車排気	自動車 NOX・PM 法	無し
操業協定	中間処理施設に関する南浅川町近隣者との操業協定	無し
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	無し
	八王子市廃棄物の減量化及び資源化並びに適正処理に関する条例	無し
	家電リサイクル法	無し

2. 訴訟・苦情等の有無

訴訟・苦情に関しては、平成 7 年 1 月創立以来特にありません。軽度の騒音等に関する要望に関しては適切に対応しています。

内 容	有・無
訴訟の有無	無し
環境に関する苦情の有無	無し

代表者による全体の評価と見直し

環境目標の見直しをし、また各事業所の現状の把握ができたと思います。

廃棄物の処分先の問題が課題になってきますが、いかに目標値をクリアするか社員一人ひとりの自覚と、目標に向けた取り組みの実践を強化していきたいと思っています。その中でまず初めに水資源の削減に各事業所で取り組みます。

今年でエコアクション 21 を取得してから 13 年が経過致しました。弊社の合言葉は“我ら地球環境防衛隊”です。隊員にふさわしくなるために一番大切なのは、1 人ひとりの意識だと思っています。

社内研修や内部コミュニケーション、社外講習会の参加及び見学等を会社ぐるみで行い、また計画し育てていきます。

平成 31 年 4 月 10 日
株式会社 完山金属
代表取締役 完山一範

